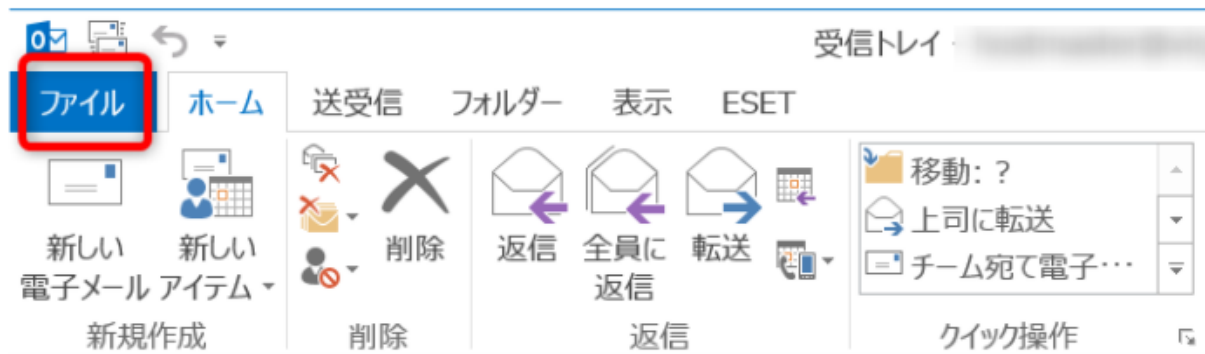
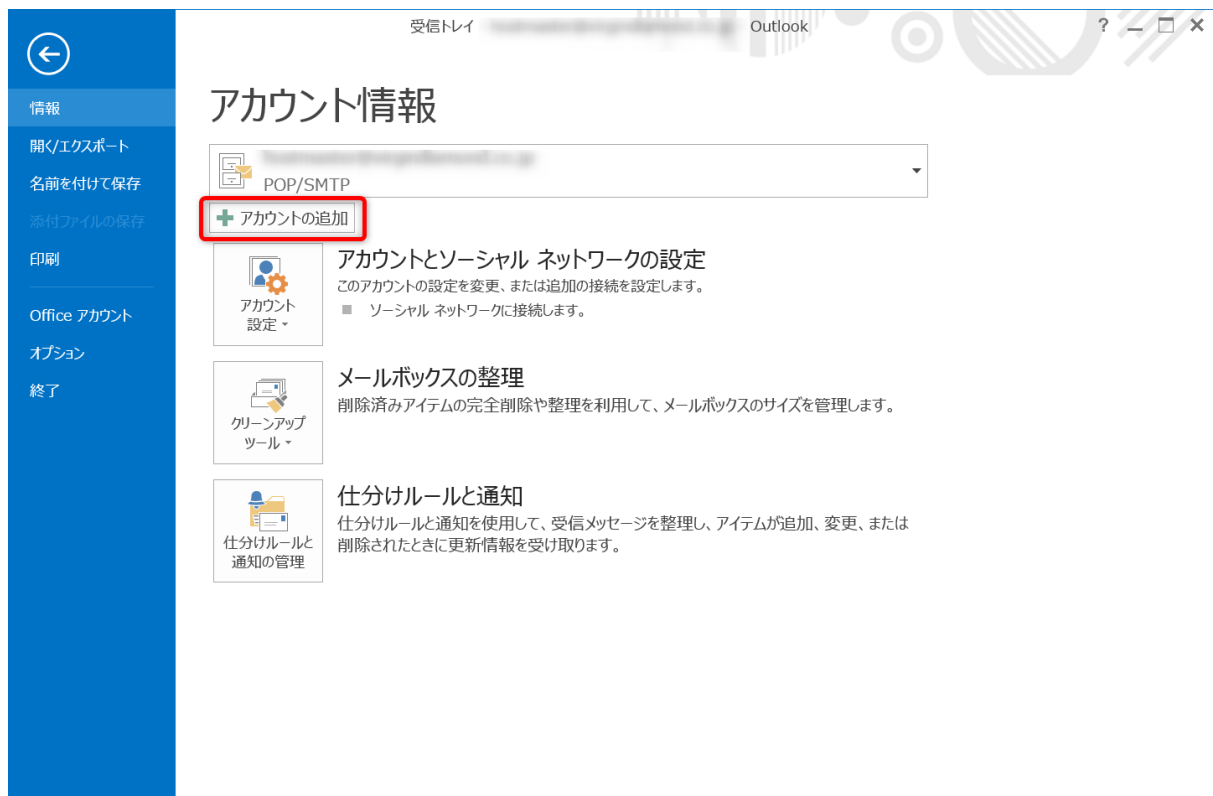


## ■Outlook2013の場合

①Outlookを開き、メニューの「ファイル」を選択します。



②アカウント情報の「アカウントの追加」をクリックします。



### ③アカウントの追加の

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)」にチェックをつけ、「次へ」をクリックする。

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ  
多くの電子メール アカウントを自動的に設定できます。

電子メール アカウント(A)

名前(Y):   
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):   
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):   
パスワードの確認入力(T):   
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

### ④「POPまたはIMAP(P)」にチェックをいれ、「次へ」をクリックします。

アカウントの追加

サービスの選択

Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)  
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします

Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)  
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

POP または IMAP(P)  
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

⑤POPまたはIMAPのアカウント設定を行います。

\* ユーザー情報

- ・名前(Y) : 差出人名で表示されるお名前をご設定ください。
- ・電子メールアドレス(E) : メールアドレスをご設定ください。

\* サーバー情報

- ・アカウントの情報(A) : POP3
- ・受信メールサーバー(I) : mail.○○○○○
- ・送信メールサーバー (SMTP) (O) : mail.○○○○○  
(「○○○○○」の箇所は、メースアドレスの「@」以降をご記入ください。)

\* メールサーバーへのログオン情報

- ・アカウント名(U) : メールアドレスをご設定ください。
- ・パスワード(P) : ご案内したパスワードをご設定ください。  
(パスワードをを保存するにチェックを入れておかれると良いかと存じます。)

上記設定ができれば、「詳細設定」をクリックします。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定  
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

<b>ユーザー情報</b>	<b>アカウント設定のテスト</b>
名前(Y):	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
電子メール アドレス(E):	アカウント設定のテスト(T)
<b>サーバー情報</b>	<input checked="" type="checkbox"/> [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)
アカウントの種類(A):	<b>新しいメッセージの配信先:</b>
受信メール サーバー(I):	<input checked="" type="radio"/> 新しい Outlook データ ファイル(W)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	<input type="radio"/> 既存の Outlook データ ファイル(X)
<b>メール サーバーへのログオン情報</b>	<input type="text"/> <input type="button" value="参照(S)"/>
アカウント名(U):	
パスワード(P):	
<input checked="" type="checkbox"/> パスワードを保存する(R)	
<input type="checkbox"/> メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)	<input type="button" value="詳細設定(M)..."/>

< 戻る(B)

⑥[送信サーバー] の「送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)」にチェックを入れます。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

⑦[詳細設定] の

設定を行います。

- ・ 受信サーバー (POP3) (I) : 110
- ・ 送信サーバー (SMTP) (O) : 587
- ・ 使用する暗号化接続の種類: なし

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い  長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

設定ができれば、「OK」をクリックします。

⑧POPまたはIMAPのアカウント設定の画面に戻ったら、「次へ」をクリックします。

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定  
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

**ユーザー情報**  
名前(Y):   
電子メール アドレス(E):

**サーバー情報**  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): mail.   
送信メール サーバー (SMTP)(O): mail.

**メール サーバーへのログオン情報**  
アカウント名(U):   
パスワード(P):   
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。  
アカウント設定のテスト(T)  
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

⑨テストが完了したら「閉じる」をクリックします。

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)  
閉じる(C)

タスク	エラー
タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

下記画面が表示されたら設定が完了です。

